

# 磐城時報

編輯 田中 弘成  
印刷 磐城時報社  
發行 磐城時報社  
社址 磐城小川江筋  
電話 一四七  
代印 磐城時報社  
代售 磐城時報社  
廣告料 一行十四字 五拾錢  
印刷 一行十四字 五拾錢  
日刊 (日曜、祭日) 休刊

## 新川の改修工事を 本年中に完成したい

### 縣費支辨編入陳情の 六委員二十日歸る

平、飯野、内郷三町村聯合水害豫防組合では既報の如く新川を縣費支辨に編入するやう陳情のため各町村二名宛代表者が出陳し陳情の上二十日歸平したが、伏見町長は語る。

## 國庫補助 年度割決定

四倉漁港 四倉漁港修築は四十四萬圓で着工と決定したが、國庫補助二十年間は左の年度割で支出される事に決定を見た。起工式は七月下旬盛大に舉行の豫定で、海水浴期と相俟つて入出を豫想されてゐる。

昭和七年度	二萬圓
八年度	三萬圓
九年度	三萬圓
十年度	三萬圓
十一年度	五萬圓
十二年度	五萬圓
十三年度	一萬圓
計	二十二萬圓

## 夏井川關係町村で 徹底的改修を陳情

### 延長三十七里の流域 出水被害逐年増加す

夏井川が貫流する石城郡内關係營林局長に提出した。各町村並に磐城小川江筋愛谷江筋の兩水利組合では夏井川の徹底的防砂工事を希望し左の如き陳情書を後藤農林大臣の外東京

陳情書  
夏井川は本縣田村郡内大瀧根山を水源として本郡内川前、上小川、下小川、平窪、赤井、平、神谷、夏井、大野、草野し二十日間に亘り詳細の實査を

## 本年の電話架設費は 二百四十圓に低減

### 七月十一日から申請受付

平郵便局では七月十一日から三連日かけての事になつたが、組合では十日まで本年度電話特別開通の調査費として千二百圓の追加豫算申請を付ける事になつたが、本年度は電話の徹底普及を計る事になつたため前年の設備費用は四百圓であつたが本年は二百四十圓となり而も二回に分納出来るので加入者は非常に便宜なわけである。

## 温泉嶽にて

十七日、野崎滿藏

## 小川江筋の 改修工事

磐城小川江筋普通水利組合は既報の如く改修する事に大体決定したが、之が調査のため元農林省柴戸技師外二名が三十日來郡

## 海岸軌道のレールを 省線と同幅にする

### 貨物運輸迅速を計る

#### 小野社長主務省に申請

能ならしめ、利用發電力を減退し又豪雨に當りては土砂流失甚しく大洪水を現出し耕作地の大半を埋没したる例不尠加之水利設備の破壊し交通路の欠陥ならしむる等其の被害累年激増し極めて甚大にして關係地方民の疲弊困窮の度名状すべからず、本縣當局に於ては災害地復舊のため連年不遑の復舊に努力せられ亦治水關の復舊に山林災害に對しては數年來荒廢せる公私有林には繼續的復舊工事を施行中なり。然れども山林災害の甚大なる區域の大部分は國有林野にして之が復舊工事を施行するに非ざれば到底前記災害を根治し難き狀況にして關係地方民の窮狀御賢察の上速かに防砂工事を御施行相成度關係町村水利組合協議により陳情仕候

## 自動車に跳ね飛ぶ 二人を乗せたりヤカー

### 一名重傷を負ふ

四倉新町松本屋酒店事鈴木茂方雇人鈴木公平(二十)は二十日主人鈴木茂(二十八)及主人の姪トキ子(五)をリヤカーに乗せ久之濱方面に行く途中同町字志津國道地内にて久之濱方面から來新妻某運轉のトラック自動車と衝突し公平は三間程跳ね飛ばされ鈴木茂及トキ子は重傷を負ひ加療中である。

## 野馬追近づく

相馬野馬追ひ祭の陣容を決定する三社の軍會議は來月二日午城セント工業所に於ては此程百圓を投じて工場旗を調製し

## 娘を殺す

相馬郡金房村大字南鳩原産家日下庄吉方に去る十六日付原町郵便局の消し印ある手紙に救済血盟團と署名し宛々しく盟主大井繁、ビートル係八木利正、立矢幸一、本間定、通信係高澤仙小和田清八と連名した脅迫状が舞込んだが、内容は二十日午前十一時までに現金一千圓を原町警察署北方一町の箇所注意立札の下に埋め置け、若し密告したならば原町高等女學校二年生のお前の一人娘である初子(一五)の命を貰ふとの凄文句の文面で家人は驚いて原町署に訴へ出たので捜査の結果同郡太田村大字上太田バン製造業政信(二八)の判明二十日朝検取調の結果不景氣で生活難から流行の脅迫状を思ひ付き資産家の荒方から纏まった金を強奪する計劃をたてたことを自白した。

## 工場旗調製

四倉町磐城セント工業所に於ては此程百圓を投じて工場旗を調製し

### 五歳の子供 溜池で溺死

石城郡夏井村大字菅波字太郎作  
農業庄司照義長女ス(五ツ)は  
二十日午後四時頃自宅前貯水池  
で遊戯中轉落溺死してゐるのを  
通行人が發見平署橋本部長出張  
檢視した。

### 讀者論談

投稿  
歡迎

### 青年諸君へ

(一) 四倉町 吉田松雄  
俺も價値を求むる心で諸君に  
森田先生の訓ふる所、寓生の  
考へる一端を書いて見やう。  
その或る物とは何物であるか  
を解く意である。  
そして諸君自身は如何なる或  
る物を求むべきであるか、そ  
の取捨選擇は如何にすればよ  
いかと云ふことを君等自由な  
活潑な考慮基調を考へて戴き  
度いと思ふ。  
青年も老人も等しく大切な人  
間だ、併し悲しいことだが老  
人の血の色は褪せてゐる。そ  
の筋肉は弛緩である、その褪  
せた血の色弛緩んだ筋肉、そ  
れは皆ては君の血の如く真  
紅であつた、その筋肉は活躍  
してゐたのだ。  
それを破壊に導いたのは人間  
に對して一切平等に襲ふて來  
る「時間」が同じ一人の人間の  
体内から若い男性を追ひ放し  
て老いた男性を入れて住はし  
めたのだ、されど老人は皆て若  
い時代にその若い血と筋肉  
を活用して皆それ、俺の  
謂ふ或る物を求めて充分に人  
間として生存の意義と價値を  
生んで今日に於ては所謂功成  
り名遂げてと言ふ様な命令で  
もない、我々青年もこれから  
だ、これから俺の考へる或る  
物が何物であるかを稿へて求  
めねばなりません。

## 例年の通り 氷水 始めました

多少に拘らず御用命御引立、程願上ます。  
特 アイスクリーム(山盛) 金十錢  
あつきアイス(同) 金五錢  
ミルクセイキ(同) 金十五錢  
ソーダ水 金十錢

### 其他氷水各種

出前迅速

平町一丁目

藤寅

電話一四二番

### 魚清自慢の

## 特製 みつ豆

例年の通り始めました  
多少に拘らず出前迅速  
平町二丁目

魚清食堂部

◎出前持入用

電話六三三番

### 強力殺虫殺蛆液

ペトリン (うじ殺し薬) 一瓶五十錢

▽超強力にして發火の憂なく廉價使用簡易  
▽便所、塵芥箱、床下、下水等に三十倍に  
溶解して撒布

平町字四丁目  
特約店 小野薬店  
電話百四十四番

## 氷水 始めました

蒲鉾製造販賣期間中は多大の御引立に預り厚く御禮申上  
げます。今回例年の通り氷水及アイスクリーム其他氷加  
工清涼飲料物の製造販賣を開始致しましたから多少に拘  
はず御用命御引立の程願上ります。

### 例年の通り味は百パーセント

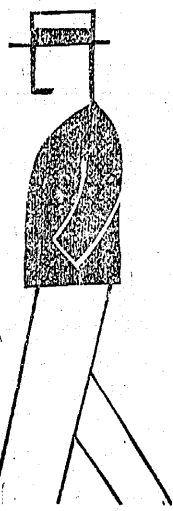
▽アイスクリーム 金十錢  
▽アツキアイス 金五錢  
▽水豆 金八錢  
▽ミルクセイキ 金十五錢  
その他一切……出前迅速

平町字二丁目

藤市  
電話三〇五番

## 夏服

軽くサラリとした新製  
品を豊富に取揃へました。



- シルクポラー三揃い ¥7.00
- シルクポラー上下 ¥12.00
- トルビカル上下 ¥7.50
- 黒セル上衣 ¥3.00
- 純毛白セルづぼん ¥2.50
- 白直衣 ¥1.20

ふかや洋服店 平三 電203

## 消費節約

品質 家庭染料  
本位

## みゆ染

平町一丁目  
特約店 大平や薬店  
電話四六二番

## 和洋銅鐵金物問屋

# 釜屋商店

諸橋久太郎  
電話九九九番

## 秘傳腫物湯

のんで効く  
はれ物の妙薬  
主一●面疔●よう●乳の腫れ●指のはれ●林巴腺の腫れ  
効一●耳鼻のおでき●骨膜炎●筋炎●はれ物手術の前後  
効一●等よし

◎特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り醜き  
痕を殘さず美容上最適の治療劑なり

定價 五十錢 七十錢 一圓十錢 一圓五十錢  
特約店 平町四丁目 小野薬店 四ツ倉町 荒川薬店  
植田町 松本薬店 富岡町 莊野薬店  
湯本町 岩瀬屋薬店  
腫物湯 製劑所 茨城縣下孫 磯野健生堂

## 専門内科一般

〔内科ハ何デモ診療致マス〕  
呼吸器病バカリデハアリマセン  
平町南町六五改(電話一八一番)

## 川井内科診療所

醫學士 川井重子  
女醫 川井安子

## 外科専門 X光線科

病室完備 平町南町  
上田外科醫院  
電話一二九番